

| | | | | |
|-------|-----|----------------------|---------|---------------|
| 科目名 | | 学科/学年 | 年度/時期 | 授業形態 |
| 宅建業法Ⅱ | | 企業ビジネス学科不動産ビジネス専攻/2年 | 2019/前期 | 演習 |
| 授業時間 | 回数 | 単位数(時間数) | 必須・選択 | 担当教員 |
| 90分 | 45回 | 3単位(90時間) | 必須 | 岡田, 鳥飼【実務経験有】 |

授業の概要

不動産取引で宅建業者・宅建士の業務に関する規定を事例を交えて学習し、宅地建物取引士試験の宅建業法科目・法令上の制限科目の基礎力を身につける。

【実務経験】岡田大海：経理職, 営業職, 教員職として10年の実務経験(経理職4年, 営業職6年)

鳥飼和彦：不動産鑑定士として18年の実務経験

宅地建物取引士取得者・不動産鑑定士として合格に必要な勉強方法や不動産取引の事例などを用いて、学生が理解しやすいように授業を展開する。そして最新の出題傾向を分析し、宅地建物取引士試験合格レベルまで指導する。

授業終了時の到達目標

宅地建物取引士試験合格のための宅建業法科目、法令上の制限科目を7割以上得点する

| 回 | テーマ | 内容 |
|----|-----------|------------------------------|
| 1 | オリエンテーション | 宅建士試験の概要説明 宅建業法、法令上の制限の紹介 |
| 2 | 宅建業法 | 1. 宅建業の意味 |
| 3 | 宅建業法 | 2. 免許 |
| 4 | 宅建業法 | 3. 免許の基準 |
| 5 | 宅建業法 | 4. 宅建士 |
| 6 | 宅建業法 | 5. 登録の基準 |
| 7 | 宅建業法 | 6. 営業保証金 |
| 8 | 宅建業法 | 7. 保証協会・供託所等に関する説明 |
| 9 | 宅建業法 | 8. 媒介契約 |
| 10 | 宅建業法 | 9. 重要事項の説明 |
| 11 | 宅建業法 | 10. 37条書面の交付 |
| 12 | 宅建業法 | 11. 業務上の規制 |
| 13 | 宅建業法 | 12. 8種類制限(1) |
| 14 | 宅建業法 | 13. 8種類制限(2) |
| 15 | 宅建業法 | 14. 報酬額の制限 |

| 回 | テ ー マ | 内 容 | | |
|---|--------|----------------------------------|----------------|--|
| 16 | 宅建業法 | 15. 監督処分・罰則 | | |
| 17 | 宅建業法 | 16. 住宅瑕疵担保履行法 | | |
| 18～ 19 | 法令上の制限 | 1. 都市計画法 | | |
| 20～ 22 | 法令上の制限 | 2. 建築基準法 | | |
| 23 | 法令上の制限 | 3. 国土利用利用計画法 | | |
| 24 | 法令上の制限 | 4. 農地法 | | |
| 25 | 法令上の制限 | 5. 宅地造成等規制法 | | |
| 26 | 法令上の制限 | 6. 土地区画整理法 | | |
| 27 | 法令上の制限 | 7. その他の法令上の制限 | | |
| 28～ 45 | 模擬試験 | 模擬試験の解き方説明 宅建業法・法令上の制限から出題・解説 | | |
| 教科書・教材 | | 評価基準 | 評価率 | その他 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 楽学宅建士 基本書 ・ 楽学宅建士 一問一答 | | 期末試験 確認テスト | 50.0% 50.0% | 【準備学習】 次回の授業内容を踏まえて基本書を用いて予習し、学んだ授業内容は一問一答で復習する。 |

| 科目名 | | 学科/学年 | 年度/時期 | 授業形態 |
|---|------------------------------|--|---------|-------------------|
| 管理業務Ⅱ | | 企業ビジネス学科不動産ビジネス専攻/2年 | 2019/前期 | 講義 |
| 授業時間 | 回数 | 単位数(時間数) | 必須・選択 | 担当教員 |
| 90分 | 60回 | 8単位(120時間) | 必須 | 藤原,岡,北原,田中【実務経験有】 |
| 授業の概要 | | | | |
| 管理業務主任者取得の為に主要科目7科目(民法・その他の法律、区分所有法、マンション標準管理規約、管理委託契約書、建築知識・維持保全、税、マンション管理適正化法) | | | | |
| <p>【実務経験】藤原剛志：マンション管理会社社員として21年の実務経験 岡 英二：マンション管理会社社員として25年の実務経験 北原浩二：マンション管理会社社員として39年の実務経験 田中茂樹：マンション管理会社社員として17年の実務経験</p> <p>マンション管理会社社員として、マンション管理に関する法律・規約・設備などを事例を用いて、学生が理解しやすいように授業を展開する。そして最新の出題傾向を分析し、管理業務主任者試験合格レベルまで指導する。</p> | | | | |
| 授業終了時の到達目標 | | | | |
| 管理業務主任者試験に合格できる知識及び実務能力を身に付ける 到達度は小テスト等で適宜測定する | | | | |
| 回 | テーマ | 内 容 | | |
| 1 | 第1章 民法(1) | 第1節 契約の成立と有効性 第2節 契約の主体 | | |
| 2 | 第1章 民法(2) | 第3節 意思表示 | | |
| 3 | 第1章 民法(3) | 第4節 代理 | | |
| 4 | 第1章 民法(4) | 第5節 時効 第6節 物権 | | |
| 5 | 第1章 民法(5) | 第7節 占有権・用益物権 第8節 占有権と共有 第9節 担保物権 | | |
| 6 | 第1章 民法(6) | 第10節 抵当権 第11節 抵当権以外の担保物権 | | |
| 7 | 第1章 民法(7) | 第12節 債務不履行 | | |
| 8 | 第1章 民法(8) | 第13節 多数当事者の債権債務関係 第14節 債権譲渡・消滅 | | |
| 9 | 第1章 民法(9) | 第15節 契約総論 第16節 契約各論 | | |
| 10 | 第1章 民法(10) | 第17節 不法行為等 第18節 相続 | | |
| 11 | 第13章 マンション管理の適正化の推進に関する法律(1) | 第1節 総則 第2節 マンション管理士 | | |
| 12 | 第13章 マンション管理の適正化の推進に関する法律(2) | 第3節 管理業務主任者 第4節 マンション管理業 | | |
| 13 | 第13章 マンション管理の適正化の推進に関する法律(3) | 第5節 監督処分・罰則 第6節 マンション管理業者の団体 | | |
| 14 | 第13章 マンション管理の適正化の推進に関する法律(4) | 第7節 マンション管理適正化推進センター 第8節 雑則 | | |
| 15 | 第13章 マンション管理の成果の推進に関する法律(5) | 第9節 マンション管理の適正化の推進に関する法律 | | |

| 回 | テ ー マ | 内 容 |
|----|-------------------------|----------------------------------|
| 16 | 第6章 標準管理規約 (1) | 第1節 標準管理規約とは 第2節 総則 |
| 17 | 第6章 標準管理規約 (2) | 第3節 占有部分等の範囲 第4節 敷地及び共用部分等の共有 |
| 18 | 第6章 標準管理規約 (3) | 第5節 用法 第6節 管理 |
| 19 | 第6章 標準管理規約 (4) | 第7節 管理組合 |
| 20 | 第6章 標準管理規約 (5) | 第7節 管理組合 |
| 21 | 第6章 標準管理規約 (6) | 第8節 会計 |
| 22 | 第6章 標準管理規約 (7) | 第9節 雑則 |
| 23 | 第6章 標準管理規約 (8) | 第10節 団地型・複合用途型の標準管理規約 |
| 24 | 第6章 標準管理規約 (9) | 総括 |
| 25 | 第6章 標準管理規約 (10) | 総括 |
| 26 | 第14章 マンション標準管理委託契約書 (1) | マンション標準管理委託契約書 (1/3) |
| 27 | 第14章 マンション標準管理委託契約書 (2) | マンション標準管理委託契約書 (2/3) |
| 28 | 第14章 マンション標準管理委託契約書 (3) | マンション標準管理委託契約書 (3/3) |
| 29 | 第14章 マンション標準管理委託契約書 (4) | 総括 |
| 30 | 第12章 個人情報保護に関する法律 | 個人情報保護に関する法律 |
| 31 | 第3章 区分所有法 (1) | 第1節 区分所有建物 第2節 敷地・敷地利用権 |
| 32 | 第3章 区分所有法 (2) | 第3節 管理者・管理組合法人 第4節 規約・集会 |
| 33 | 第3章 区分所有法 (3) | 第5節 義務違反者に対する処置 |
| 34 | 第3章 区分所有法 (4) | 第6節 復旧・建替 |
| 35 | 第3章 区分所有法 (5) | 第7節 団地 第8節 罰則 |
| 36 | 第3章 区分所有法 (6) | 総括 |
| 37 | 第3章 区分所有法 (7) | 総括 |
| 38 | 第3章 区分所有法 (8) | 総括 |
| 39 | 第3章 区分所有法 (9) | 総括 |

| 回 | テーマ | 内容 | | |
|--|------------------------------|---|-------------------------|---|
| 40 | 第4章 被災区分所有法 | 被災区分所有建物の再建等に関する特別措置法 | | |
| 41 | 第5章 立替え等円滑化法 | マンション建替え等の円滑化に関する法律 | | |
| 42 | 第7章 不動産登記法 | ・登記の仕組みと手続き ・表示に関する登記 ・区分所有建物の登記 | | |
| 43 | 第8章 宅地建物取引業法 | ・3大書面 ・業務上の規制 | | |
| 44 | 第9章 住宅の品質確保の促進等に関する法律 | 住宅の品質確保の促進等に関する法律 | | |
| 45 | 第10章 アフターサービス 第11章 消費者契約法 | アフターサービス 消費者契約法 | | |
| 46 | 初回確認テスト | 試験範囲：春休み中に宿題とした模試問題（50問3回分）の中から（50問）を出題 | | |
| 47 | 初回確認テスト 資格試験ガイダンス（復習） | 1限目と併せて連続120分50問 テスト終了後10分休憩後、資格取得勉強法をレクチャー | | |
| 48 | 第17章 設備・構造（1） | ◎あなぶきPMアカデミー 施設研修 ○水道法・給水設備 ○排水設備 | | |
| 49 | 第17章 設備・構造（2） | ◎あなぶきPMアカデミー 施設研修 ○消防法・消防用設備等 | | |
| 50 | 第17章 設備・構造（3） | ◎あなぶきPMアカデミー 施設研修 ○電気設備 | | |
| 51 | 第17章 設備・構造（3） | ◎あなぶきPMアカデミー 施設研修 ○総括 | | |
| 52 | 第16章 建築基準法等（1）（2） | 第1節 建築基準法等（1/2） 第1節 建築基準法等（2/2） | | |
| 53 | 第16章 第17章 第18章 | 建築・設備 総括 | | |
| 54 | 第18章 維持・保全（1） | ◎あなぶきPMアカデミー 施設研修 ○マンション大規模修繕 | | |
| 55 | 第18章 維持・保全（2） | ◎あなぶきPMアカデミー 施設研修 ○防水・断熱・防音等 | | |
| 56 | 第17章 設備・構造（4） | 第1節 エレベータ設備 第2節 消防法・消防用設備等 第3節 水道法・給水設備 | | |
| 57 | 第17章 設備・構造（5） | 第4節 排水設備 第5節 浄化槽設備 第6節 電気設備 第7節 その他の設備 第8節 建築構造 | | |
| 58 | 特別講義 | 不動産関連営業への理解を深める （分譲管理・賃貸仲介・売買等） | | |
| 59～ 60 | 特別講義 | 施設見学 | | |
| 教科書・教材 | | 評価基準 | 評価率 | その他 |
| ・管理業務主任者基本テキスト ・管理業務主任者項目別過去7年問題集 ・管理業務主任者一問一答セレクト1000 | | 期末試験 出席率 確認テスト | 60.0% 20.0% 20.0% | 【準備学習】 次回の授業内容を踏まえて基本書を用いて予習し、学んだ授業内容は一問一答で復習する。 |

| | | | | |
|----------|-----|----------------------|---------|-------------|
| 科目名 | | 学科/学年 | 年度/時期 | 授業形態 |
| 宅建民法・法令Ⅱ | | 企業ビジネス学科不動産ビジネス専攻/2年 | 2019/前期 | 演習 |
| 授業時間 | 回数 | 単位数(時間数) | 必須・選択 | 担当教員 |
| 90分 | 50回 | 3単位(100時間) | 必須 | 岡田大海【実務経験有】 |

授業の概要

不動産取引で重要な権利関係(民法・不動産登記法など)を事例を交えて学習し、宅地建物取引士試験の権利関係科目・税法その他の科目の基礎力を身につける。

【実務経験】岡田大海：経理職, 営業職, 教員職として10年の実務経験(経理職4年, 営業職6年)
宅地建物取引士取得者として合格に必要な勉強方法や不動産取引の事例などを用いて、学生が理解しやすいように授業を展開する。そして最新の出題傾向を分析し、宅地建物取引士試験合格レベルまで指導する。

授業終了時の到達目標

宅地建物取引士試験合格のための権利関係科目、税法その他の科目を7割以上得点する

| 回 | テーマ | 内容 |
|----|-----------|--------------------------------|
| 1 | オリエンテーション | 宅建士試験の概要説明 権利関係、税法その他の科目の紹介 |
| 2 | 権利関係 | 1. 制限行為能力者 |
| 3 | 権利関係 | 2. 意思表示 |
| 4 | 権利関係 | 3. 代理 |
| 5 | 権利関係 | 4. 条件・期限 |
| 6 | 権利関係 | 5. 時効 |
| 7 | 権利関係 | 6. 物権変動 |
| 8 | 権利関係 | 7. 相隣関係 |
| 9 | 権利関係 | 8. 共有 |
| 10 | 権利関係 | 9. 地上権・地役権・占有権 |
| 11 | 権利関係 | 10. 抵当権 |
| 12 | 権利関係 | 11. 担保物権(先取特権、留置権、質権) |
| 13 | 権利関係 | 12. 債務不履行 |
| 14 | 権利関係 | 13. 連帯債務 |
| 15 | 権利関係 | 14. 保証債務 |
| 16 | 権利関係 | 15. 債権譲渡 |

| 回 | テ ー マ | 内 容 | | |
|-----------------------------|-------|-----------------------------------|----------------|---|
| 17 | 権利関係 | 16. 相殺 | | |
| 18 | 権利関係 | 17. 危険負担・同時履行の抗弁権 | | |
| 19 | 権利関係 | 18. 売買契約 | | |
| 20 | 権利関係 | 19. 贈与契約・金銭消費貸借契約と弁済 | | |
| 21 | 権利関係 | 20. 賃貸借契約 | | |
| 22 | 権利関係 | 21. 使用貸借契約 | | |
| 23 | 権利関係 | 22. 請負契約・委任契約 | | |
| 24 | 権利関係 | 23. 不法行為 | | |
| 25 | 権利関係 | 24. 相続 | | |
| 26 | 権利関係 | 25. 借地借家法 | | |
| 27 | 権利関係 | 26. 区分所有法 | | |
| 28 | 権利関係 | 27. 不動産登記法 | | |
| 29 | その他 | 1. 税法（不動産取得税、固定資産税、所得税、登録免許税、印紙税） | | |
| 30 | その他 | 2. 不動産の鑑定評価・地価公示法 | | |
| 31 | その他 | 3. 住宅金融支援機構法 | | |
| 32 | その他 | 4. 不当景品類及び不当表示防止法 | | |
| 33 | その他 | 5. 土地・建物 | | |
| 34～ 50 | 模擬試験 | 模擬試験の解き方説明 権利関係・その他から出題・解説 | | |
| 教科書・教材 | | 評価基準 | 評価率 | その他 |
| ・ 楽学宅建士 基本書 ・ 楽学宅建士 一問一答 | | 期末試験 確認テスト | 50.0% 50.0% | 【準備学習】 次回の授業内容を踏まえて基本書を用いて予習し、学んだ授業内容は一問一答で復習する。 |

| | | | | |
|--------|------|----------------------|---------|-------------|
| 科目名 | | 学科/学年 | 年度/時期 | 授業形態 |
| 答案練習基礎 | | 企業ビジネス学科不動産ビジネス専攻/2年 | 2019/通年 | 演習 |
| 授業時間 | 回数 | 単位数(時間数) | 必須・選択 | 担当教員 |
| 90分 | 120回 | 8単位(240時間) | 必須 | 岡田大海【実務経験有】 |

授業の概要

宅地建物取引士試験合格に向け模擬試験を解き、本試験の感覚を身につける。そのために宅建業法、民法、法令上の制限、その他の分野の学習から個々の重点学習ポイントを把握し、繰り返し問題を解き、あらゆる問題にも対応できる力を養う。

【実務経験】岡田大海：経理職, 営業職, 教員職として10年の実務経験(経理職4年, 営業職6年)
宅地建物取引士取得者として合格に必要な勉強方法や不動産取引の事例などを用いて、学生が理解しやすいように授業を展開する。そして最新の出題傾向を分析し、宅地建物取引士試験合格レベルまで指導する。

授業終了時の到達目標

10月：宅地建物取引士試験 合格

| 回 | テーマ | 内容 |
|-------|------------------|--|
| 1 | オリエンテーション | 宅建士合格に向けてのスケジュール説明 |
| 2~3 | 平成30年度過去問 | 実施・解説 |
| 4~5 | 平成29年度過去問 | 実施・解説 |
| 6~7 | 平成28年度過去問 | 実施・解説 |
| 8~9 | 平成27年度過去問 | 実施・解説 |
| 10~11 | 平成26年度過去問 | 実施・解説 |
| 12~13 | 平成25年度過去問 | 実施・解説 |
| 14~15 | 平成24年度過去問 | 実施・解説 |
| 16~17 | 平成23時年度過去問 | 実施・解説 |
| 18~19 | 平成22年度過去問 | 実施・解説 |
| 20~21 | 平成21年度過去問 | 実施・解説 |
| 22~23 | 平成20年度過去問 | 実施・解説 |
| 24~25 | 平成19年度過去問 | 実施・解説 |
| 26~30 | 論点別問題(宅建業法・権利関係) | 判断が難しい問題を中心に解き、解説する |
| 31 | オリエンテーション | 宅建士合格に向けてのスケジュール説明 |
| 32 | 一問一答(宅建業法) | 1. 宅建業の意味 2. 免許 3. 免許の基準 4. 宅建士 |

| 回 | テ ー マ | 内 容 |
|----|--------------|--|
| 33 | 一問一答(宅建業法) | 5. 登録の基準 6. 営業保証金 7. 保証協会 8. 媒介契約(1) 9. 媒介契約(2) |
| 34 | 一問一答(宅建業法) | 10. 重要事項説明(1) 11. 重要事項説明(2) 12. 37条書面の交付 13. 業務上の規制(1) 14. 業務上の規制(2) |
| 35 | 一問一答(宅建業法) | 15. 8種類制限(1) 16. 8種類制限(2) 17. 8種類制限(3) 18. 報酬額の制限 19. 監督処分・罰則 20. 住宅瑕疵担保履行法 |
| 36 | 一問一答(宅建業法) | 確認テスト |
| 37 | 一問一答(権利関係) | 1. 制限行為能力者 2. 意思表示 3. 代理 4. 条件・期限 5. 時効 6. 物権変動 7. 相隣関係 |
| 38 | 一問一答(権利関係) | 8. 共有 9. 地上権 10. 地役権・占有権 11. 抵当権 12. 担保物件 13. 債務不履行 |
| 39 | 一問一答(権利関係) | 14. 連帯債務 15. 保証債務 16. 債権譲渡・弁済 17. 相殺 18. 危険負担 19. 売買契約 |
| 40 | 一問一答(権利関係) | 20. 贈与契約・金銭消費貸借契約 21. 賃貸借契約・使用貸借契約 22. 請負契約・委任契約 23. 不法行為 24. 相続 |
| 41 | 一問一答(権利関係) | 25. 借地借家法(借地権) 26. 借地借家法(借家権) 27. 区分所有法 28. 不動産登記法 |
| 42 | 一問一答(権利関係) | 確認テスト |
| 43 | 一問一答(法令上の制限) | 1. 都市計画法(1)(都市計画区域) 2. 都市計画法(2)(都市計画の内容) 3. 都市計画法(3)(都市計画の決定) 4. 都市計画法(4)(開発行為の規制) 5. 都市計画法(5)(建築等の規制) |
| 44 | 一問一答(法令上の制限) | 6. 建築基準法(1)(建築確認) 7. 建築基準法(2)(道路に関する制限) 8. 建築基準法(3)(用途規制) 9. 建築基準法(4)(建ぺい率) 10. 建築基準法(5)(高さ制限) 11. 建築基準法(6)(防火地域) 12. 建築基準法(7)(建築協定) |

| 回 | テ ー マ | 内 容 |
|-----------|--------------|---|
| 45 | 一問一答(法令上の制限) | 13. 国土利用計画法 14. 農地法 15. 宅地造成等規制法 16. 土地区画整理法 17. その他の法令上の制限 |
| 46 | 一問一答(法令上の制限) | 確認テスト |
| 47 | 一問一答(その他) | 1. 税法(1)(不動産取得税) 2. 税法(2)(所得税) 3. 不動産の鑑定評価・地価公示法 4. 住宅金融支援機構法 5. 不当景品類及び不当表示防止法 6. 土地・建物 |
| 48 | 一問一答(その他) | 確認テスト |
| 49~ 50 | 過去問題(1) | 実施・解説 |
| 51~ 52 | 過去問題(2) | 実施・解説 |
| 53~ 54 | 過去問題(3) | 実施・解説 |
| 55~ 56 | 過去問題(4) | 実施・解説 |
| 57~ 58 | 過去問題(5) | 実施・解説 |
| 59~ 60 | 過去問題(6) | 実施・解説 |
| 61~ 62 | 過去問題(7) | 実施・解説 |
| 63~ 64 | 過去問題(8) | 実施・解説 |
| 65~ 66 | 過去問題(9) | 実施・解説 |
| 67~ 68 | 過去問題(10) | 実施・解説 |
| 69~ 70 | 過去問題(11) | 実施・解説 |
| 71~ 72 | 過去問題(12) | 実施・解説 |
| 73~ 74 | TAC出版① | 実施・解説 |
| 75~ 76 | TAC出版② | 実施・解説 |
| 77~ 78 | TAC出版③ | 実施・解説 |
| 79~ 80 | TAC出版滝澤① | 実施・解説 |
| 81~ 82 | TAC出版滝澤② | 実施・解説 |
| 83~ 84 | TAC出版滝澤③ | 実施・解説 |
| 85~ 86 | うかるぞ① | 実施・解説 |

| 回 | テ ー マ | 内 容 | | |
|--|---------|--------------------|----------------|--|
| 87～ 88 | わかるぞ② | 実施・解説 | | |
| 89～ 90 | わかるぞ③ | 実施・解説 | | |
| 91～ 92 | わかるぞ④ | 実施・解説 | | |
| 93～ 94 | 成美堂① | 実施・解説 | | |
| 95～ 96 | 成美堂② | 実施・解説 | | |
| 97～ 98 | 成美堂③ | 実施・解説 | | |
| 99～ 100 | 成美堂④ | 実施・解説 | | |
| 101 ～ 102 | 日建学院① | 実施・解説 | | |
| 103 ～ 104 | 日建学院② | 実施・解説 | | |
| 105 ～ 106 | 日建学院③ | 実施・解説 | | |
| 107 ～ 108 | 日建学院④ | 実施・解説 | | |
| 109 ～ 110 | 住宅新報出版① | 実施・解説 | | |
| 111 ～ 112 | 住宅新報出版② | 実施・解説 | | |
| 113 ～ 114 | 住宅新報出版③ | 実施・解説 | | |
| 115 ～ 116 | ズバ予想① | 実施・解説 | | |
| 117 ～ 118 | ズバ予想② | 実施・解説 | | |
| 119 ～ 120 | ズバ予想③ | 実施・解説 | | |
| 教科書・教材 | | 評価基準 | 評価率 | その他 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 楽学宅建士 一問一答 ・ 楽学宅建士 過去問題集 ・ パーフェクト宅建 過去問 12年間 ・ 業者模擬試験 | | 期末試験 確認テスト・模擬試験 | 50.0% 50.0% | 【準備学習】 毎回の模擬試験の結果を踏まえて、次回の模擬試験の得点が高くなるように復習する。 |

| 科目名 | | 学科/学年 | 年度/時期 | 授業形態 |
|---|------------------|---|-------------------------|---------------------------------|
| 就職試験対策(面接・筆記) | | 企業ビジネス学科不動産ビジネス専攻/2年 | 2019/前期 | 演習 |
| 授業時間 | 回数 | 単位数(時間数) | 必須・選択 | 担当教員 |
| 90分 | 15回 | 1単位(30時間) | 必須 | 梶河沙耶子 |
| 授業の概要 | | | | |
| 就職試験に必要な、筆記試験(一般常識・SPI)と面接試験対策を行う | | | | |
| 授業終了時の到達目標 | | | | |
| 志望企業より内定をいただく | | | | |
| 回 | テーマ | 内容 | | |
| 1 | 筆記試験対策 面接試験対策 | SPI非言語分野(理数系) ・濃度 ・速さ、距離、時間 | | |
| 2 | 筆記試験対策 面接試験対策 | SPI非言語分野(理数系) ・ものの値段と個数 ・定価、原価、利益 | | |
| 3 | 筆記試験対策 面接試験対策 | 漢字ドリル 小テスト | | |
| 4 | 筆記試験対策 面接試験対策 | SPI非言語分野(理数系) ・割合と値段 ・仕事算 | | |
| 5 | 筆記試験対策 面接試験対策 | 漢字ドリル 小テスト | | |
| 6 | 筆記試験対策 面接試験対策 | SPI非言語分野(理数系) ・表の読み取り ・資料の読み取り | | |
| 7 | 筆記試験対策 面接試験対策 | 漢字ドリル 小テスト | | |
| 8 | 筆記試験対策 面接試験対策 | SPI非言語分野(理数系) ・順列、組み合わせ ・確率のとりえ方 | | |
| 9 | 筆記試験対策 面接試験対策 | 漢字ドリル 小テスト | | |
| 10 | 筆記試験対策 面接試験対策 | SPI非言語分野(理数系) ・集合 ・推論 | | |
| 11 | 筆記試験対策 面接試験対策 | SPI非言語分野(理数系) ・ものの流れと比率 ・ブラックボックス | | |
| 12 | 筆記試験対策 面接試験対策 | SPI非言語分野(理数系) ・グラフの領域①② | | |
| 13 | 筆記試験対策 面接試験対策 | 漢字ドリル 小テスト | | |
| 14 | 筆記試験対策 面接試験対策 | SPI非言語分野(理数系) ・論証①② ・立体の展開図、断面図 | | |
| 15 | 筆記試験対策 面接試験対策 | SPI言語分野(国語系) ・同意語、反意語 ・2語の関係 ・文法 ・敬語 ・長文問題 | | |
| 教科書・教材 | | 評価基準 | 評価率 | その他 |
| ドリル式 SPI問題集 2020年度版 図解&書き込み式 社会人の常識漢字ドリル | | 出席率 確認テスト 期末試験 | 20.0% 20.0% 60.0% | 【準備学習】 次回の範囲の「STEP」を事前学習しておく |

| | | | | |
|-------|-----|----------------------|---------|----------------------|
| 科目名 | | 学科/学年 | 年度/時期 | 授業形態 |
| 管理業務Ⅲ | | 企業ビジネス学科不動産ビジネス専攻/2年 | 2019/後期 | 演習 |
| 授業時間 | 回数 | 単位数(時間数) | 必須・選択 | 担当教員 |
| 90分 | 25回 | 1単位(50時間) | 必須 | 藤原, 岡, 北原, 田中【実務経験有】 |

授業の概要

管理業務主任者取得の為の主要科目(民法、マンション管理適正化法、標準管理委託契約、区分所有法、標準管理規約、管理組合法計、建築基準法、設備・構造、維持保全)の知識の応用実践を繰り返し深く学ぶ。

【実務経験】 藤原剛志：マンション管理会社社員として21年の実務経験
 岡 英二：マンション管理会社社員として25年の実務経験
 北原浩二：マンション管理会社社員として39年の実務経験
 田中茂樹：マンション管理会社社員として17年の実務経験

マンション管理会社社員としてマンション管理に関係する法律・規約・設備などを事例を用いて、学生が理解しやすいように授業を展開する。そして最新の出題傾向を分析し、管理業務主任者試験合格レベルまで指導する。

授業終了時の到達目標

管理業務主任者本試験に合格できる知識及び実務能力を身に付ける

| 回 | テーマ | 内容 |
|----|-------------------------|---|
| 1 | オリエンテーション | 本試験に向けての動機付け |
| 2 | 分野別振り返り 民法① | ・契約(主体・意思表示・代理・時効) |
| 3 | 民法② | ・契約(解除・売買契約・瑕疵担保責任・委任) |
| 4 | 区分所有法① | ・区分所有建物(専有部・共用部・敷地・持分) |
| 5 | 区分所有法② | ・管理組合法人、規約、集会 ・義務違反者に対する措置、復旧・建替え、団地 |
| 6 | 分野別振り返り 標準管理規約① | ・総則、専有部分の範囲、共用部分の範囲、用法 |
| 7 | 標準管理規約② | ・管理、管理費等、管理組合、理事・監事、総会 |
| 8 | 標準管理委託契約書① | ・総則、管理対象の範囲、管理事務の内容および実施方法 |
| 9 | 標準管理委託契約書② | ・第三者への再委託、費用の負担、事務の報告、解約 |
| 10 | 分野別振り返り マンション管理適正化法① | ・用語の定義、管理事務、管理適正化指針 |
| 11 | マンション管理適正化法② | ・管理業務主任者、マンション管理士 |
| 12 | マンション管理適正化法③ | ・マンション管理業(重要事項説明・契約・管理事務報告) |
| 13 | マンション管理適正化法④ | ・財産の分別管理、監督処分 |
| 14 | 分野別振り返り マンションの維持・保全① | ・大規模修繕工事、長期修繕計画、建物診断 |
| 15 | マンションの維持・保全② | ・劣化(外壁・コンクリート)、防水 |

| 回 | テーマ | 内 容 | | |
|---|---------------------|---------------------------|-------------------------|--|
| 16 | 設備・構造・建築基準法① | ・ 消防設備、給水設備、電気設備、建築構造 | | |
| 17 | 設備・構造・建築基準法② | ・ 建築基準法、法令上の制限、定期調査・検査 | | |
| 18 | 分野別振り返り マンションの会計 | ・ 管理組合予算、決算、仕訳、滞納管理費等の処理 | | |
| 19 | マンションの税法 | ・ 法人税、所得税、消費税、都道府県民税、事業所税 | | |
| 20 | 分野別振り返り その他関連法① | ・ 宅建業法、不動産登記法、品確法 | | |
| 21 | その他関連法② | ・ 消費契約法、個人情報保護法、耐震改修法 | | |
| 22 | 本試験直前対策 | 分野別本試験形式答練と解説（区分所有法） | | |
| 23 | 本試験直前対策 | 本試験形式答練と解説（標準管理規約） | | |
| 24 | 本試験直前対策 | 本試験形式答練と解説（マンション管理適正化法） | | |
| 25 | 本試験直前対策 | 本試験形式答練と解説（標準管理委託契約書） | | |
| 教科書・教材 | | 評価基準 | 評価率 | その他 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 管理業務主任者基本テキスト ・ 管理業務主任者項目別過去7年問題集 ・ 参考問題集 | | 実習・実技評価 出席率 確認テスト | 60.0% 20.0% 20.0% | 【準備学習】 次回の授業内容を 踏まえて基本書 を用いて予習し、学 んだ授業内容は一 問一答で復習す る。 |

| | | | | |
|--------|-----|----------------------|---------|-------------|
| 科目名 | | 学科/学年 | 年度/時期 | 授業形態 |
| 答案練習応用 | | 企業ビジネス学科不動産ビジネス専攻/2年 | 2019/後期 | 演習 |
| 授業時間 | 回数 | 単位数(時間数) | 必須・選択 | 担当教員 |
| 90分 | 55回 | 3単位(110時間) | 必須 | 岡田大海【実務経験有】 |

授業の概要

管理業務主任者試験合格に向け模擬試験を解き、本試験の感覚を身につける。そのために民法、区分所有法、標準管理規約などの学習から個々の重点学習ポイントを把握し、繰り返し問題を解き、あらゆる問題にも対応できる力を養う。

【実務経験】岡田大海：経理職・営業職・教員職として10年の実務経験（経理職4年、営業職6年）
管理業務主任者取得者として合格に必要な勉強方法やマンション管理の事例などを用いて、学生が理解しやすいように授業を展開する。そして最新の出題傾向を分析し、管理業務主任者試験合格レベルまで指導する。

授業終了時の到達目標

12月：管理業務主任者試験 合格

| 回 | テーマ | 内容 |
|----|-------------------|--|
| 1 | オリエンテーション | 管理業務主任者合格に向けてのスケジュール説明 |
| 2 | 分野別過去問(民法) | 1. 制限行為能力者 2. 意思表示 3. 代理 4. 時効 5. 所有権と共有 6. 瑕疵担保責任 |
| 3 | 分野別過去問(民法) | 7. 債権の消滅 8. 連帯債務・保証債務 9. 不法行為 10. 委任 11. 請負 12. 贈与・相続 13. 賃貸借契約・使用貸借契約 |
| 4 | 分野別過去問(民法) | 確認テスト |
| 5 | 分野別過去問(区分所有法) | 1. 専有部分 2. 管理者 |
| 6 | 分野別過去問(区分所有法) | 3. 管理組合法 5. 義務違反者 6. 区分所有建物総合 |
| 7 | 分野別過去問(区分所有法) | 7. 団地 確認テスト |
| 8 | 分野別過去問(その他) | 1. 不動産登記法 2. 借地借家法 3. 品確法 4. 宅建業法 |
| 9 | 分野別過去問(その他) | 5. 消費者契約法 6. 個人情報保護法 7. アフターサービス |
| 10 | 分野別過去問(その他) | 確認テスト |
| 11 | 分野別過去問(標準管理委託契約書) | 1. 標準管理委託契約書(1) |

| 回 | テ ー マ | 内 容 |
|-----------|---------------------|--|
| 12 | 分野別過去問(標準管理委託契約書) | 2. 標準管理委託契約書(2) |
| 13 | 分野別過去問(標準管理委託契約書) | 確認テスト |
| 14 | 分野別過去問(会計) | 1. 管理組合の会計 2. 管理費等の滞納処理 3. 管理費の支払義務 4. 管理組合の税務 |
| 15 | 分野別過去問(会計) | 確認テスト |
| 16 | 分野別過去問(マンションの維持・保全) | 1. 建築基準法 2. 耐震改修法 3. 省エネ法 4. エレベータ設備 |
| 17 | 分野別過去問(マンションの維持・保全) | 5. 消防法 6. 各種の法令 7. 水道法 8. 給排水設備 |
| 18 | 分野別過去問(マンションの維持・保全) | 9. 電気設備 10. 非常用照明装置 11. 長期修繕計画 12. その他 13. 建築構造 |
| 19 | 分野別過去問(マンションの維持・保全) | 確認テスト |
| 20 | 分野別過去問(マンション管理適正化法) | 1. 管理業務主任者 2. 重要事項の説明 3. 管理事務の報告 4. マンション管理業者の業務 5. 財産の分別管理 6. 指針 |
| 21 | 分野別過去問(マンション管理適正化法) | 確認テスト |
| 22~ 23 | 平成30年度過去問 | 実施・解説 |
| 24~ 25 | 平成29年度過去問 | 実施・解説 |
| 26~ 27 | 平成28年度過去問 | 実施・解説 |
| 28~ 29 | 平成27年度過去問 | 実施・解説 |
| 30~ 31 | 平成26年度過去問 | 実施・解説 |
| 32~ 33 | 平成25年度過去問 | 実施・解説 |
| 34~ 35 | 平成24年度過去問 | 実施・解説 |
| 36~ 37 | 平成23年度過去問 | 実施・解説 |
| 38~ 39 | 早稲田直前答練① | 実施・解説 |
| 40~ 41 | 早稲田直前答練② | 実施・解説 |

| 回 | テ ー マ | 内 容 | | |
|---|----------|--------------------|----------------|---|
| 42～ 43 | 早稲田直前答練③ | 実施・解説 | | |
| 44～ 45 | TAC① | 実施・解説 | | |
| 46～ 47 | TAC② | 実施・解説 | | |
| 48～ 49 | TAC③ | 実施・解説 | | |
| 50～ 51 | 住宅新報社① | 実施・解説 | | |
| 52～ 53 | 住宅新報社② | 実施・解説 | | |
| 54～ 55 | 住宅新報社③ | 実施・解説 | | |
| 教科書・教材 | | 評価基準 | 評価率 | その他 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・管理業務主任者 項目別過去7年問題集 ・管理業務主任者 過去問8年間 ・業者模擬試験 | | 期末試験 確認テスト・模擬試験 | 50.0% 50.0% | 【準備学習】 毎回の模擬試験の結果を踏まえて、次回の模擬試験の得点が上がるように復習する。 |

| 科目名 | | 学科/学年 | 年度/時期 | 授業形態 |
|--|------------------------|--|----------------|-------------------------------|
| プレゼンテーション | | 企業ビジネス学科不動産ビジネス専攻/2年 | 2019/後期 | 演習 |
| 授業時間 | 回数 | 単位数(時間数) | 必須・選択 | 担当教員 |
| 90分 | 25回 | 1単位(50時間) | 必須 | 梶河沙耶子 |
| 授業の概要 | | | | |
| 1対1で相手を説得するプレゼンから、多くの聴衆の前での効果的な伝え方を学ぶ 1対1でプレゼン(商品販売や趣味等)を行い(制限時間20分)、一番良かった人を投票で選ぶ。 自社商品をお客様相手に販売するためのシュミレーションを行い、クラスメイトをお客様に見立ててプレゼンが行えるようになる | | | | |
| 授業終了時の到達目標 | | | | |
| 目的をもって相手に働きかけることが出来るようになる 自分のメッセージをきちんと相手に届けられるようになる | | | | |
| 回 | テーマ | 内容 | | |
| 1 | 基礎知識 | プレゼンテーションとは何か? 自分の癖(傾向)を確認 | | |
| 2 | 基本 | はじめの挨拶はしっかりと 第一印象は「見た目」と「声」が9割 | | |
| 3 | | 声をコントロール 相手の目を見て話す 話をするときの癖に注意する | | |
| 4 | | 正しい日本語を話す わかりやすく伝えるコツ 「感じのよい伝え方」を工夫する | | |
| 5 | 1対1のプレゼン | 話しのポイントを絞り込む 一方通行で話さない 分かりやすい表現を心掛ける | | |
| 6 | | 相手を惹きつける表現力 話の組み立て方①②③ | | |
| 7 | 多くの聴衆の前で行うスピーチとプレゼン | 徴収を分析する コア・メッセージを決める | | |
| 8 | | ユーモアをとり入れる 効果的な身振り・手振り | | |
| 9 | | アイコンタクトのコツ 効果的な声で話す | | |
| 10 | ビジュアルツールを使ったプレゼンのテクニック | プレゼン内容の準備 タイトルの工夫 プレゼンの流れを決める | | |
| 11 | | 本題部分の構成を考える わかりやすく見やすいスライドの作成 | | |
| 12 | | 導入部の「つかみ」を工夫 プレゼンツールの効果的な見せ方 | | |
| 13 | | 聴衆の反応を見る 質疑応答の方法 クロージングのポイント | | |
| 14 | | リハーサルはしっかりと 本番でのあがり対策法 プロっぽく見せるテクニック | | |
| 15~19 | 課題演習 | 1対1のプレゼン資料作成 | | |
| 20~25 | 1対1プレゼン実施 | 興味のあることを、お客様へプレゼン | | |
| 教科書・教材 | | 評価基準 | 評価率 | その他 |
| | | 出席率 課題・レポート | 30.0% 70.0% | 【準備学習】 1対1で行うプレゼン内容の資料を集める |

| 科目名 | | 学科/学年 | 年度/時期 | 授業形態 |
|--|---------------------|------------------------------------|---------|-------|
| 社会人基礎講座Ⅱ | | 企業ビジネス学科不動産ビジネス専攻/2年 | 2019/後期 | 講義 |
| 授業時間 | 回数 | 単位数(時間数) | 必須・選択 | 担当教員 |
| 90分 | 30回 | 4単位(60時間) | 必須 | 梶河沙耶子 |
| 授業の概要 | | | | |
| 社会人となるための常識・マナーを身に付ける | | | | |
| 授業終了時の到達目標 | | | | |
| 社会人として恥ずかしくない、身だしなみ・仕事の進め方・敬語・スキルアップを身に付ける | | | | |
| 回 | テーマ | 内 容 | | |
| 1 | 基本動作と身だしなみ | 社会人としての心構え 基本の姿勢と動作 | | |
| 2 | | 入社・退社の流れ 男性のオフィスカジュアル | | |
| 3 | | 女性のスーツスタイル クールビズ/ウォームビズ | | |
| 4 | | コーディネートと小物選びのコツ プライベートでの付き合い方 | | |
| 5 | 仕事の進め方とコツ | 仕事の進め方 メモの取り方 | | |
| 6 | | 報・連・相のやり方 日報って何? | | |
| 7 | | スケジュールを管理する 電話をかけるときのマナー | | |
| 8 | | メールのマナー 社内での接客マナー | | |
| 9 | | アポイントメントの取り方 名刺交換のやり方 | | |
| 10 | | 社外での打ち合わせ・会議のコツ ハラスメントの予防策 | | |
| 11 | 社会人モードに切り替える10のスイッチ | 仕事って何? 第一印象を大切に | | |
| 12 | | コミュニケーションの重要性 間違いや失敗を認める | | |
| 13 | | お金に対する意識を変える 自分の役割を考える | | |
| 14 | | 体調管理も仕事 入社前にステップアップ! | | |
| 15 | コミュニケーション力を磨く | 最低限の会話のマナー 使ってしまうがちなNG言葉 | | |
| 16 | | 敬語の基本 社内の人とのコミュニケーション | | |
| 17 | | 社外の人とのコミュニケーション SNSで気をつけておくべきこと | | |

| 回 | テーマ | 内容 | | |
|--------|-------------|------------------------------|----------------|-------------------|
| 18 | 給料計算・社会保険 | 給料と社会保険の仕組み | | |
| 19 | | 給料と社会保険の仕組み | | |
| 20 | | 給料と社会保険の仕組み | | |
| 21 | カイシャ語 | 会社で良く使われる言葉 | | |
| 22 | | 会社で良く使われる言葉 | | |
| 23 | | 会社で良く使われる言葉 | | |
| 24 | | 会社で良く使われる言葉 | | |
| 25 | ステップアップのスキル | 目標を設定する デスクを整理整頓する | | |
| 26 | | TO DO リスト 情報収集で差をつける | | |
| 27 | | 新聞の読み方 議事録のコツ | | |
| 28 | | 効果的なプレゼンテーション 交渉をうまく進めるコツ | | |
| 29 | | 失敗したときのリカバリー 謝罪時のマナー | | |
| 30 | | お酒の席での付き合い方 冠婚葬祭のマナー | | |
| 教科書・教材 | | 評価基準 | 評価率 | その他 |
| | | 出席率 課題・レポート | 50.0% 50.0% | 【準備学習】 毎日新聞を読む |